

交配後の早期妊娠確認をシンプルかつ確実に

DRAMINSKI 豚用妊娠判定器 PDPは、超音波反射方式を用いて母豚の子宮内羊水を検出し、妊娠の有無を迅速に判定する携帯型妊娠判定器です。繁殖農場、獣医師、人工授精技術者のために開発され、妊娠雌豚と未受胎豚を早期に選別することで、生産性の向上と繁殖管理の効率化に貢献します。

【特徴】

● 早期妊娠診断

交配後18日以降から妊娠判定が可能で、25～35日頃の検査が推奨されます。早期診断により空胎豚の発見と再交配計画の立案に役立ちます。

● 高い診断精度

健康な動物では診断精度はほぼ100%に近いとされています。

● 操作が容易

直感的な操作で検査が可能であり、農場スタッフによる日常的な繁殖管理にも適しています。

● 小型・軽量設計

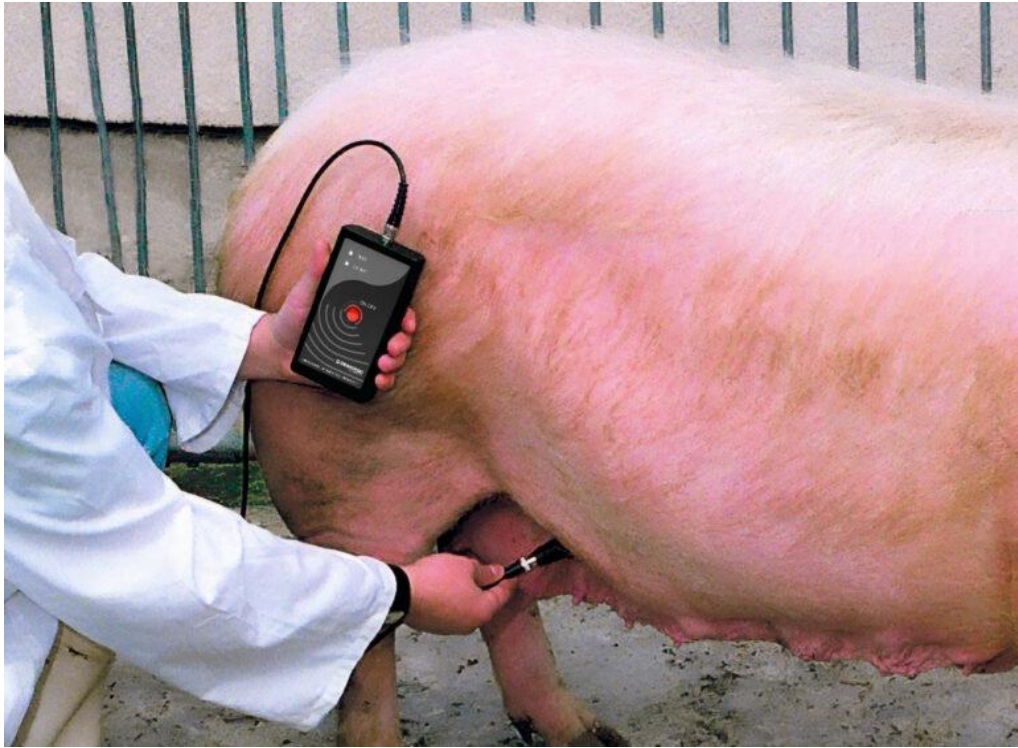
本体重量わずか340g。コンパクトなため農場内で容易に持ち運びできます。

● 自動電源OFF機能

約3～4分間操作がない場合に自動で電源が切れ、電池消耗を抑えます。

● 動物に安全

超音波を利用した非侵襲的な検査方式であり、母豚および胎仔に有害な影響を与えないよう設計されています。



プローブから発射された超音波が、妊娠に伴って形成される子宮内の羊水により反射されます。その反射波を検出することで妊娠を判定します。

妊娠を検出すると、

- ・ 緑色LEDの点滅頻度が増加
- ・ ブザー音が速く断続的に鳴動

【仕様】

型番	OSK 23EN113 DRAMINSKI 妊娠判定器 PDP
測定方式	超音波反射方式
適用動物	豚
本体重量	約340g（電池含む）
寸法	155 × 80 × 40 mm
電源	9Vアルカリ乾電池（6LF-22）×1
消費電流	約33mA
連続使用時間	約17時間
電池残量表示	自動警告表示
操作部	メンブレンキーボード
使用温度	10～45℃
動物用医療機器 届出書確認番号	8動薬第1880号

判定可能時期：交配後18～75日 推奨検査時期：交配後25～35日

【利点】

- ・ 妊娠豚と空胎豚の早期選別
- ・ 飼養群管理の効率化
- ・ 飼料コストの最適化
- ・ 再交配タイミングの早期把握
- ・ 繁殖成績の向上
- ・ 不要な経済損失の低減

【使用上の注意】

- ・ 妊娠診断は起立状態で行ってください。
- ・ 検査前に排尿させてください。
- ・ 検査前の過度な給餌・給水は避けてください。
- ・ 判定結果に疑義がある場合は複数日連続で検査してください。
- ・ 炎症や膿の貯留、膀胱内尿の影響により誤判定を生じる場合があります。

標準付属品

DRAMINSKI PDP 豚用妊娠判定器本体×1
超音波プローブ×1
バッテリーチャージャー×1
BNC接続ケーブル×2
液体パラフィン×1
9Vアルカリ乾電池（6LF-22）×1
プラスチック製キャリングケース×1
取扱説明書×1



OSK オガワ精機株式会社

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-2-9
TEL : 03-3200-0234, FAX : 03-3200-0373
Email : osk.domestic2@dune.ocn.ne.jp
Ver. 1.0 2026/10/29